

「スズキMK53Sスペース」「マツダMM53Sフレアワゴン」

スリムサーキュレーター無車専用 ALPINEフリップダウンモニター取付説明書

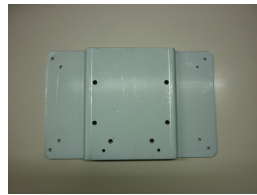
構成部品



ブラケットA



ブラケットB



ブラケットC



M6X10ボルト



M4X8ボルト



M4X8皿ビス

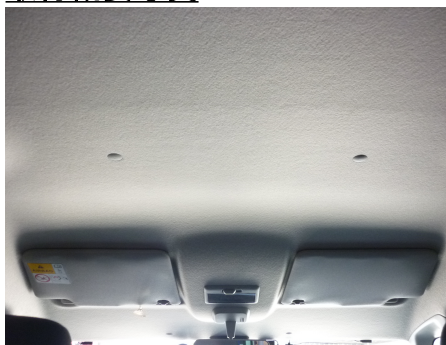


調整ワッシャー

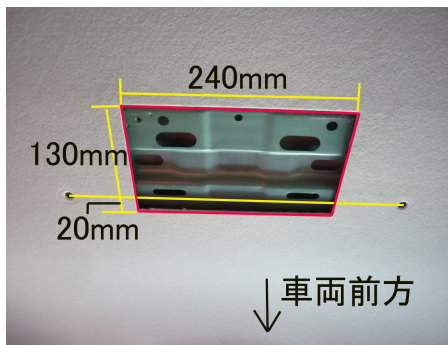
取付要領説明文

- (写真①) 車内天井です。天井ライニングをカッターでカットします。
- (写真②) カット位置は天井ライニングを留めているクリップ2箇所を基準に、縦 150mmX横 240mmです。
縦幅はクリップ2箇所の基準より車両フロント側に 20mm、後方側に 130mm です。
- (写真③) カットした穴から車両前方を覗くと車両フレームに 2 か所にボルト穴があります。(黄色印)
そのボルト穴に M6X10mm ボルトを3周ほど締め込み仮止めします。
- (写真④) 次に、後方側車両フレームの穴からブラケットAを差し込み、
- (写真⑤) 左右の穴から均等に見えるようにセットします。
- (写真⑥) ブラケットBを(写真③)で作業したボルトに差し込みます。
ブラケットには左右向きがありますので写真を参考に差し込んでください。
- (写真⑦) ブラケットAにM4X8mmボルト2本を仮止めします。
ブラケットAが動き、締め付しにくいですが力調整・位置調整しながら作業してください。
- (写真⑧) 左右仮止めできたら、ブラケットBを車両後方側(矢印方向)にスライドし、車両フレームと平行になるように(黄色線)調整して本締めし固定します。
- (写真⑨) 車両前方側も確実に本締めし固定します。
- (写真⑩) ブラケットCをM4X8 皿ビス4本で固定します
- (写真⑪) シュラウドスペーサーにU型モールの長い方を内側にしてモールを取付します。
少し長めにカットして、なじます様に取付けるときれいに仕上がります。
- (写真⑫) モニターに付属のM4X15ボルト4本でモニター本体を取付します。中央の1本は使用しません。
モニターの押さえ込みがきつく、天井ライニングにしわが出そうな場合は調整用ワッシャーを挟み込んで解消してください。
(TMX-R2200 シリーズはKIT付属のボルトを使用してください)

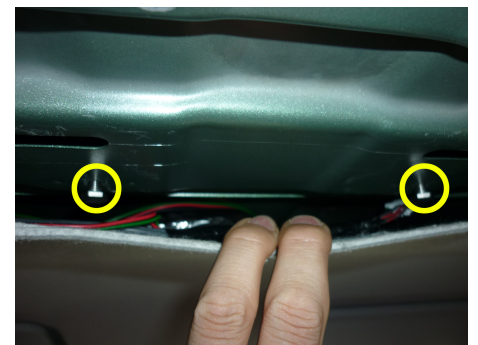
取付概要写真



(写真①)



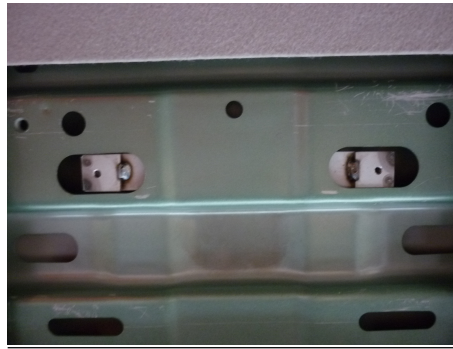
(写真②)



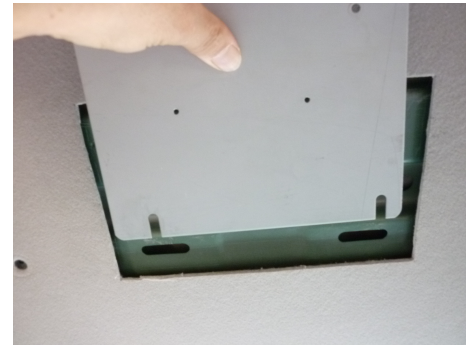
(写真③)



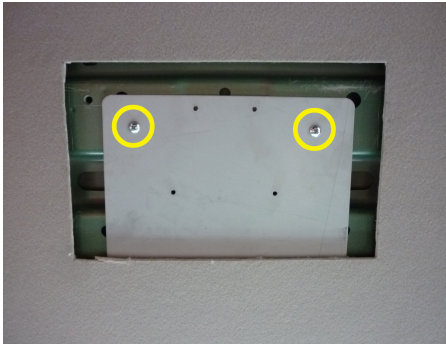
(写真④)



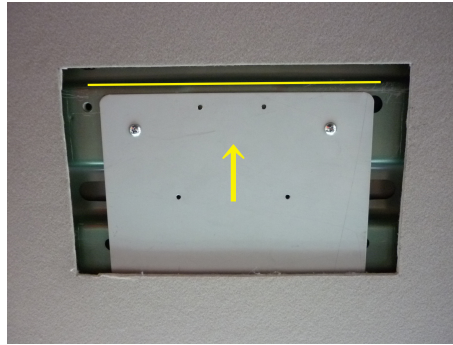
(写真⑤)



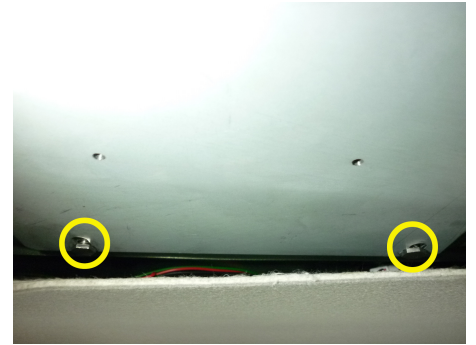
(写真⑥)



(写真⑦)



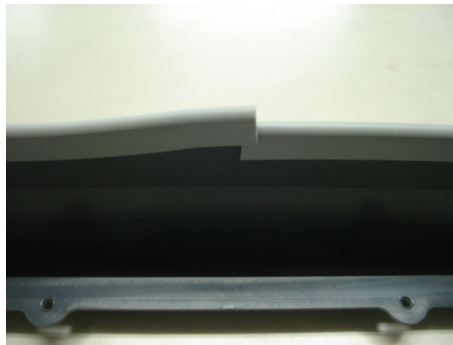
(写真⑧)



(写真⑨)



(写真⑩)



(写真⑪)



(写真⑫)

リアビジョンルームランプ線はフロントルームランプ裏のコネクター配線に接続します。

リアビジョンルームランプ線 赤 → 車両側 白線

リアビジョンルームランプ線 緑 → 車両側 青線

リアビジョンルームランプ線 黒 → 車両側 黒線

年式・グレードによって車両ハーネス線の色が異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。